



交通死亡事故発生!

令和6年12月28日(土)午後2時08分ころ、門司区風師の国道において、普通自動二輪車が走行中に転倒し、運転手の男性(56歳)がお亡くなりになりました。

福岡県内では昨年1年間、二輪車(原付含む)の交通事故で15名の方がお亡くなりになられ、門司区でも昨年11月、大型自動二輪が信号柱に衝突し、運転手の男性がお亡くなりになられています。

自分の命を守るために



- ・急ブレーキ、急発進、急ハンドルは危険!
急のつく操作は大きな交通事故に繋がる危険があるので、急のつく操作をしないで済むよう常に運転に集中しましょう。
- ・体調不良の時は、運転は控えましょう!
体調不良の時は集中力が落ちるとともに、とっさの反応が遅れてしまいます。
- ・天候不良の時は、運転を控えましょう!
大雨や強風時は、できるだけ運転を控えましょう。
また、濡れた路面標示や白線、マンホール上はタイヤが滑りやすいため、注意しましょう!
- ・ヘルメットを適正に着用し、プロテクターを装着しましょう!
万が一の交通事故に備え、あごひもをしっかり締めましょう。
プロテクターの有無で致死率が約1.6倍も変わります。
- ・対向の右折車に注意!
自動二輪車は車体が小さいため、実際よりも遠くに見え、スピードも遅く感じますので、対向車が右折できると誤認識してしまいます。



二輪車に限らず、スピードを出し過ぎると、ブレーキが間に合わなかったり、カーブで曲がり切れなくなったりするため、とても危険です。
スピードの出し過ぎには注意しましょう!!